



# わたらい



## アクアピクスを楽しむ

### 主な内容

- 特集 子育て支援の今、そしてこれから
- わが町の合併を考える
- 災害に強いまちを目指して

8

2004  
No.469



# 子育て支援の今、そしてこれから

## 度会町の子育て支援を考える



保護者の皆さん、リフレッシュ体操

子育て支援が日本で言われはじめて、10年余り。度会町で子育て支援的な事業をはじめて6年目。

当初は『遊びのおやこサークル』から始め、試行錯誤の中で地域の声に支えられながら、徐々に事業を増やしてきました。

平成14年に子育て支援センター（保健センター内）を開設し、子育て支援については少しずつではありますが、充実してきました。近隣の町に比べるとまだまだのところもありますが、度会町なりに地域の社会資源を活用しながらの子育て支援を目指しています。

町のボランティア活動の歴史は古く、様々な活動が先進的に行われてきました。

それは、平成元年のゴールドプラン（高齢者保健福祉推進十か年戦略）とともに進んできました。現在、国の政策でも大きく取り上げられているように、少子化や虐待、

キレる子どもの問題などから、子育て支援が大きくクローズアップされてきています。そんな時代の流れとともに町でも『わたらい子育てボランティアの会』が立ち上がり、子育て支援に力が注がれています。

現在の町の子育て支援は、

ボランティアさんの力なしには語れません。子育て中の方のリフレッシュ教室の託児はもとより、各種教室への協力、また子育てボランティアの会が主催となって開催される、親子の体験型イベントなど、少ないメンバーでやりくりしながら、地域の子育てのために活躍されています。

「何か私に出来ることがあれば・・・」と立ち上がってくださった皆さんの力が、今、なくてはならないものになっています。

### 分かり合えるその気持

「育児がつらい」「こんなときどうしたら・・・」「こんな子育てでいいの？」と戸惑いの中で虐待や育児不安が増大しています。

社会で核家族が進む中、

町では、同居世帯や、住まいは別でも敷地内に祖父母がみえる家庭も多く、これまでの家族機能は残っているほうではないでしょうか。

子育ての情報は時代と共に流れています。30年前の子育てとは異なり、親の行動範囲も広くなり、子育ての情報も多様化する中で、世代により価値観が大きく違ってきますが、子どもを愛しむ気持ちは昔も今も変わっていません。

過去の子育てが遅れていたわけでもなく、現在の子育てが特別なことをしているわけでもありません。

子どもが生まれたら毎日食事を与え、おむつを替え、話しかけ、子どもは泣き、笑い、一生懸命育てるのです。時代や社会の差はあっても、今、保護者の方は一生懸命子育てをしています。

家族機能が残っているという事は、子育ての気持ち分かり合える方がすぐそばにいます。ということ。その気持ち分かり合えれば、子育てはもっと楽しくなり、辛さ、不安も少なくなるのではないのでしょうか。



## 度会町 子育て支援センター



わたらい子育てボランティアの会



楽しい会話に華が咲きます。



紙芝居の読み聞かせ



保護者の皆さんもリフレッシュ



ボランティアさんの腕の中で

### おばあちゃん世代も 子育てボランティア



#### わたらい子育て ボランティアの会

右から  
中村 卓代さん(上久具)  
山下 良子さん(大野木)  
西野 好美さん(小 萩)  
西村ヒロミさん(小 川)

今の世の中をみて、子育て支援・ボランティアの必要性を考えると、なくてはならないものだと思います。どうしても一人で子育てをするということは難しく、忙しいときに子どもが言うことを聞いてくれなかったり、風邪をひいたり、思うようにいかないことが多々あります。私たちが子育てをしていたときも同じで、子どもをおんぶしながらご飯をつくったり、掃除をしたりしていました。当時は子育てボランティアな

どもなく、家族や隣近所の人に子どもの面倒をみてもらい、助けてもらうことで子育てができていたんです。

今はそのころとは違い、核家族だったり、おじいさん、おばあさんも仕事をしていたり、なかなか誰かに子どもの面倒をみてもらうといったことさえ難しい状況です。そんな中、私たちボランティアの活動が、子育て中の人たちがイベントや行事に参加できる時間をつくり、癒しやリフレッシュにつながれば良いと考えています。

私たちがボランティアが楽しみで、若い人たちに「あのころはこんなだった」と昔話をしてみたり、「そんなときは・・・」とアドバイスをしてみたりと、当事を思い出しながら新鮮な気持ちになっています。

度会町食生活改善推進協議会で学んだことを活かして、食育を考え、親子料理教室や離乳食教室へ、どんどんレシピを提供していきたいと考えています。

子育てでもボランティアでも楽しくできることが一番ですよ！

# 子育て ンティアの会



小林 静香さん(大久保)



田口はる美さん(大野木)

子育てボランティアをはじめたきっかけは？

田口 子育てサポーター講座を受講したことがきっかけ。最初はとまどったこともあったけど、今は楽しく活動できています。

牧 自分の子どもとの接し方、遊び方を教わろうと、講座を受けました。

中森 私は、子どもが好きで、託児や子どもと遊ぶことにすごく興味があったから、講座には迷わず応募しました。

小林 子育て中って、家にいることが当たり前に見えるんです。だから、ボランティアに参加することで、外に出ることが、とても嬉しかった。もつと色々な場に行ってみたいと思うようになりました。

ボランティアを通じて学んだことは？

小林 交流が持てるって、本当に良いことです。

田口 色々な人と関わることで、自分と違った意見や考え方を学んだり、同じような思いを共感したりできるんです。

牧 自分の子どもが小学校に通うようになると、赤ちゃんと接することが懐かしく思います。それがあるから、家でも子どもと新鮮な気持ちで遊んだり、話したりできるんだと思います。

中森 メンバーは21人。幅広い世代でなりたっています。仕事をしていたり、子育て中

だったり、環境は様々ですが、それぞれの立場でしかできないことってあるんですよね。ボランティアをするという気持ちと同じだから、うまく歯車がかみ合っているんです。

ボランティアで苦労することはありませんか？

小林 ボランティアでは情報誌をつくっているんですが、もつともつと意見や情報がほしいと思うことがよくあります。やっぱりメンバーがもつといてほしいです。

牧 立ち上がったころは、少人数で活動していたときもありましたよね。

田口 最初は「どうしよう」「どうなるだろう」と、不安でした。だから今のメンバーを心強く思うし、今後もつと多くの人と協力できたらと考えてると楽しみです。

今後の活動は？

田口 とにかく楽しい場にしていきたいですね。今日一日が楽しく思えるように。

中森 色々な場に参加して、たくさんの人と交流がもたら良いと思います。

牧 わたっこ広場やサークルは、交流の場として最高の場

ですよ。

小林 そういう場で、参加者の皆さんとも、次はあんなことを、こんなことをしたいと、言い合えるようになりたいです。

中森 子どもたちが楽しめるだけでなく、参加した保護者の皆さんもリフレッシュできれば良いですね。

牧 親子がゆつくりと、ふれあえる時間が持てるイベントを中心に開催していきたいですね。

田口 テレビで虐待などの残酷な事件を見るけど、人事じゃないような気がします。子育てをしている自分たちも、



中森 好香さん(棚橋)



牧 ようこさん(棚橋)

その延長線上にいたいということをいつも考えます。だから、子育てをしている人たちのリフレッシュや、子どもとのふれあいつて本当に大切だと思っています。

## 皆さんから一言

子育てボランティアの仲間になりませんか？

ボランティアをしていると、自分と同じように子育てをしている人や、子育ての先輩と話をしたり、これから子育てをする人にアドバイスをしたりする機会があって「色々な親子、色々な子育てがあつて良いんだな」と、肩の力が抜けていきます。

このことが、私たち子育てボランティアのメンバーにとつても、子育て支援になっています。

一人でいるとどうしても、まわりが見えなくなったり、考えがたよつたりしてしまいがちです。

小さな子どもを持つ人でも、子づれ、赤ちゃんづれでボランティア活動に参加できるんです。抱っこしたい手がまっていますよ！

# わたらい ボラ

## インタビュー

### 自然の中で子育てを

栢田 拓也さん（棚 橋）

#### 妻を抱えて入った分娩室

先月、子どもが産まれたと  
きの話です。「腰が痛い」と  
妻が言い出し、2人の子ども  
を産んだ経験から「もしかし  
て生まれるのでは」と判断し  
て、寝ている子どもたちを車

に乗せて病院へ走りました。  
車の中で妻が破水し、病院  
へ到着したときには、すでに  
「歩けない」といった状態に  
ありました。

妻を抱えて分娩室に入った  
私は、車の中で寝ている子ど  
もたちの様子を見にいきました。  
た。お兄ちゃんが起きていた  
ので「お母さんの様子見てく  
るから、頼んだよ！」と下の  
子の世話を頼み、再度、分娩  
室へ入りました。それから5  
分もたたないうちに「オギャ  
ー！」  
元気な赤ちゃんの誕生でし  
た。

車から子どもたちを連れて、  
病院内へ。そこで初めて一安  
心しました。いろいろなこと  
が一度にありすぎた夜でした。

#### 子育ての大変さを知る

妻が働いて、私が子育て、  
家事。子育てをして、その大  
変さがよくわかりました。

梅雨時期は雨が多くて、外  
で遊べないので、親子ともに

ストレスがたまってしまう、  
子どもと衝突することがよく  
あります。

子どもが泣きはじめると、  
「いつ泣き止むんだろう・・・」  
と、先が見えなくなること  
あって、冷静になれなかった  
りします。子どもは泣く。私  
は怒る。まさに悪循環です。

#### ボランティアから学ぶ

「子育てサポーター講座を  
受けよう！」と誘ってもらい、  
子育てのために参加しました。  
外に出るきっかけができ、  
色々な人と関わりを持てるこ  
とがうれしかったです。

子育てボランティアに登録  
して、様々な行事に参加して  
きました。最近ついに託児  
ボランティアに参加しました。

「さすがに託児は・・・」  
と思っていました。2時間  
という決められた時間で、ま  
た、自分の子どもではなかつ  
たからでしょうか、楽しくて、  
終始笑顔でいることができま  
した。「家でもこんなお父さ  
らだったら良いなあ」としき  
りに思いました。

子どもが泣いたり、怒った  
りしても、一歩引いてみて、

落ち着いて考えることも、子  
どもとうまくやっていく一つ  
の手段だと思います。

#### 自然の中に遊び場はいつでも

キャンプが大好きな私の家  
族では、愛車のワグゲンバス  
に乗って、キャンプへ出かけ  
ます。現地でのんびりとした  
時間を過ごすことが、私にと  
っても家族にとっても、リフ  
レッシュできるひとときです。

度会町へ住むようになって、  
キャンプの回数が減りました。  
それだけ自然とのふれあい  
が多いのです。

夏になると子どもといっし  
よに、牧戸の河原へ泳ぎにい  
ったり、鮫川へカブトムシ、  
クワガタを捕りにいったりし  
ています。

牧戸の川では手長エビが捕  
れます。私がエビを食べない  
ので、食卓にはエビ料理が並  
ばないので、子どもたちは捕  
れた手長エビを食べること  
を、とても楽しみにしている  
ようです。

自然が豊かで、毎日キャン  
プのような生活ができるまち、  
度会町。遊び場は探せばいく  
らでもあり、子育てには、も  
ってこいのまちです。





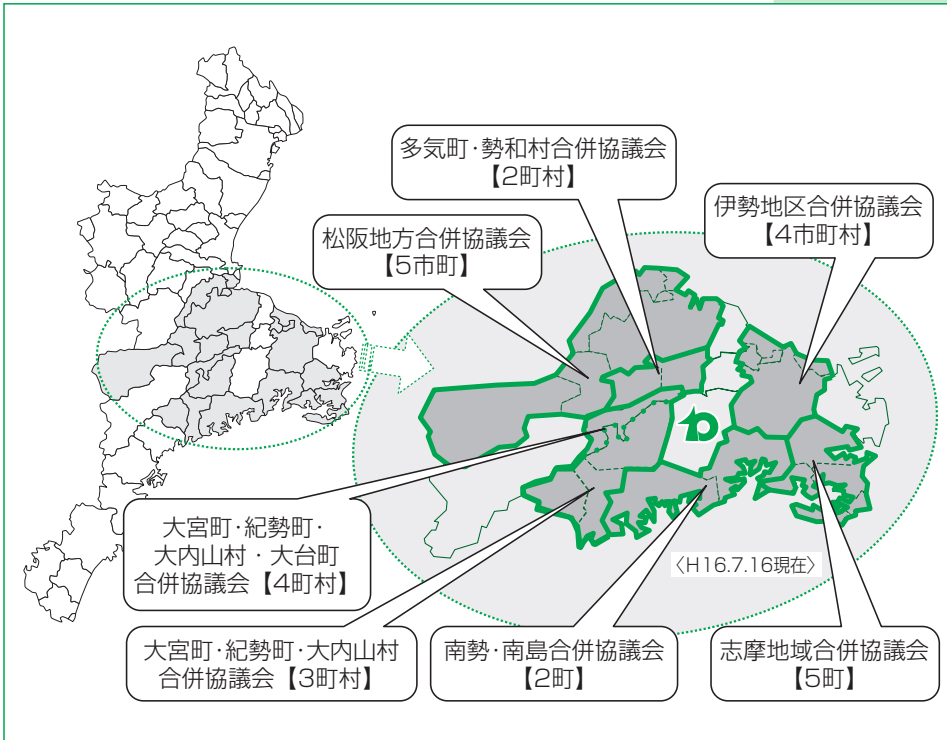
# わが町の 合併を考える

## 度会町を 取り巻く潮流

玉城町など近隣5町村による任意合併協議会の正式解散から、早5か月の月日が流れました。

迫り来る合併特例法期限の影響もあり、5町村のみならず、全国の7割を越える自治体が市町村合併協議という形で、新たな地域づくりへの議論を重ねている状況にあります。

度会町においても、住民の皆さんに対する状況報告をした後、町議会（市町村合併検討特別委員会）を中心とした



協議がなされ、周辺市町村の合併協議の進捗状況や過去の経緯、そして、何よりも新しい分権型社会に対応していくことが重要であるとの共通認識から、まずは隣接する玉城町へ合併協議を求めていくということが同委員会でも合意形成され、町とともに機会を捉え、働きかけをしてきました。

このような中、玉城町議会6月定例会において、玉城町長は「現行の合併特例法期限内の合併は困難であるが、議会の意見集約により合併方針を打ち出されるのなら、その意志を尊重する」との姿勢を示されました。また、今後においては町としての意見集約に努め、9月ごろには最終的な方向性を定めるともされています。

## 合併関連三法の公布

去る5月26日に「市町村の合併に関する法律の一部を改正する法律（現行法改正）」「市町村の合併の特例等に関する法律（合併新法）」「地方自治法の一部を改正する法律」のいわゆる合併関連三法が成立し、公布されました。

## ◆合併関連三法のあらまし

### 「現行法の経過措置」

平成17年3月31日までに県知事に合併の申請を行い、平成18年3月31日までに合併する市町村に対しては、現行合併特例法が適用され、今までどおりの財政支援措置を受けることができるように改めら

れました。

（7ページイラスト上段参照）

### 「平成17年4月以降の合併」

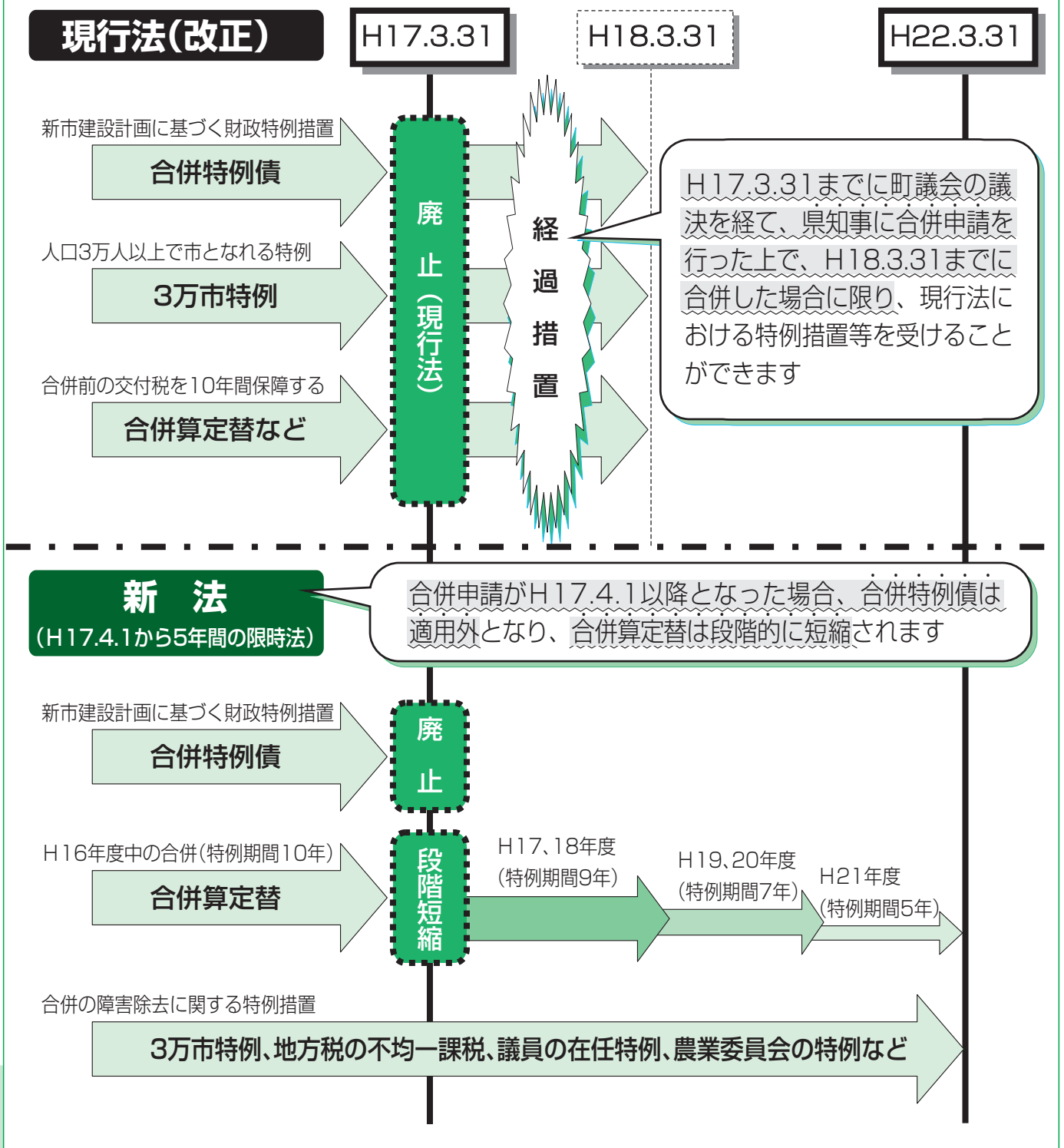
前記の経過措置を除き合併新法の期限内（平成22年3月31日まで）に合併した場合においては、合併に関する障害除去のための特例措置は引き続き受けられることが可能となりましたが、現行法における支援策の柱といわれる合併特例債は廃止され、地方交付税の合併算定替は段階的に短縮されます。（7ページイラスト下段参照）

また、総務大臣が定める基本指針に基づき、県は合併推進に関する構想を策定し、対象市町村に対し、法定合併協議会の設置や勧告ができるという内容も含まれています。

（その他詳細につきましては

は、総務省ホームページ  
<http://www.soumu.go.jp/gappei/index.html>を) 覧ください。

## 合併関連三法のあらし



### 今後の取り組み方針

国庫補助金の削減、地方への税源移譲、地方交付税の見直しなどを柱とする「三位一体の改革」が国により進められる中、度会町においても地方分権に対応できる体制づくりが求められています。

今後においても、市町村合併をその問題解決の手立てとして捉え、さらに推進する一方で、地域と一体となった行政改革を図っていくことが、今最も重要なことであると考えます。

現在のところこの市町村合併に関しては、流動的な状況にあります。地域の明るい将来のため、町議会と町は引き続き前向きな議論を重ね、新たなまちづくりに向けた最善の方向性を模索し、可能性を追求していきます。

平成16年

# 第2回度会町定例町議会を開催

平成16年第2回度会町定例町議会は、去る7月13日から16日にかけての4日間で開催され、条例改正案や補正予算案などについて審議し、それぞれ原案どおり可決・承認されました。

## ◎一般会計補正予算

(第2号)

79,844千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3,413,657千円としました。

## 項目別の主な内容

### 総務関係

◎まちづくり交付金事業

### 衛生関係

◎ごみ収集車更新

### 農林水産業関係

◎乗用茶摘採機および防除機導入補助

◎林道舗装改良工事

### 土木関係

◎地籍調査事業

◎県道改良付帯工事

◎急傾斜地崩壊対策測量調査事業

### 教育関係

◎中学校特別教室空調設備工事

### 特別会計

◎簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

6,211千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ176,215千円としました。

◎老人保健特別会計補正予算(第1号)

17,412千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ899,508千円としました。



◎介護保険特別会計補正予算(第1号)

4,158千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ449,029千円としました。

## その他可決された議案

◎度会町非常勤消防団員に係

る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部が改正され、施行されたことに伴うもの。

◎三重県伊勢志摩地区広域市町村圏協議会を組織する地方公共団体の数の増減および規約の変更について

◎伊勢志摩市町村税等滞納整理組合を組織する地方公共団体の数の増減および規約の変更について

◎伊勢地域農業共済事務組合を組織する地方公共団体の数の増減および規約の変更について

町村合併に伴う構成団体数の変更を承認しようとするもの。

◎度会町教育委員会委員の選任につき同意を求めること

について

度会町教育委員会委員に西岡俊夫さん(和井野)を選任するための同意を求めたもの。

## 議員提出議案

◎予算決算特別委員会設置に関する決議

・設置の目的 予算決算に関する審査、その他  
・委員の定数 14人

## 一般質問

平成16年9月発行の『わたらい議会だより』に掲載されます。

### 一般質問議員

木本タエ子議員  
溝口周生議員  
芝山延男議員  
鳥羽幸徳議員

## 一般会計

79,844千円追加





# 投票率は61.74%

(7月11日執行)

## 参議院議員通常選挙 度会町投・開票結果

(選挙区・比例代表とも同数)

投票所	当日有権者数			投票者			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票所	131	138	269	92	93	185	70.23	67.39	68.77
第2投票所	523	549	1,072	324	326	650	61.95	59.38	60.63
第3投票所	379	408	787	263	278	541	69.39	68.14	68.74
第4投票所	271	286	557	188	173	361	69.37	60.49	64.81
第5投票所	1,466	1,639	3,105	896	949	1,845	61.12	57.90	59.42
第6投票所	177	183	360	108	119	227	61.02	65.03	63.06
第7投票所	197	206	403	137	137	274	69.54	66.50	67.99
第8投票所	273	319	592	166	191	357	60.81	59.87	60.30
第9投票所	184	215	399	94	124	218	51.09	57.67	54.64
計	3,601	3,943	7,544	2,268	2,390	4,658	62.98	60.61	61.74

### 選挙区選出議員選挙得票数

候補者	得票数
芝 ひろかず	2,078
中野 たけし	305
津田 けんじ	2,159
小 計	4,542
無効票	116
計	4,658

### 町職員の人事異動

— 7月15日付 —

※ ( ) は前任

出納室 中川 知央 (防災・情報課)

総務財政課 (防災・情報課兼務)

金高 久典 (総務財政課)

## 人権擁護委員

### 奥野可頌さんが再任

平成16年7月1日付けで、度会町担当の人権擁護委員として、奥野可頌さん(小川)が、引き続き法務大臣から委嘱されました。

奥野さんは、平成13年から人権擁護委員として、皆さんの人権が侵犯されることのないように多方面にわたり、相談にのっていただいています。

今後も町の頼れる人権擁護委員さんとして、ご活躍いただきます。

## 災害に強いまちを目指して

Vol.5

いよいよ本格的な台風シーズンを迎えます。6月21日に上陸したような梅雨台風もありますが、その多くは7月から9月に集中しています。

伊勢湾台風我代表されるように日本列島に上陸した台風は数多くあり、いずれも多大な被害を残しています。

## 度会町を襲った

## 過去の風水害

## ○伊勢湾台風

昭和34年9月26日午前7時ごろ、東海近畿地方を襲った台風15号『伊勢湾台風』は、当時かつてない大災害をもたらしました。

度会町の場合、山林の倒木は町内全域におよび、個人の住宅や作業納屋など住家の全壊が64戸、半壊が129戸、人的被害は重軽傷を合わせて13人と、甚大な打撃を受けました。

公共施設の被害は、中川小学校が一番大きく、屋根がすべて吹き飛んで、青空教室の状態になってしまうような棟

もあり、その他の学校も含め学校関係の被害だけでも当時779万円と推定されました。

特に、この台風の特徴は山林に与えた被害が大きかったことで、山全体の大木が根もとから切り取ったように重なりあって、倒れているのがいたるところで見られました。

※昭和34年10月5日現在の被害状況（町史から）

## ○昭和57年7月

## 豪雨と台風10号

昭和57年7月の記録的な大雨と、台風10号も度会町に大きな被害をもたらしました。

特に県道伊勢南島線川口地内にある飛瀬浦橋は、一之瀬川の水の勢いにより橋脚が洗掘され倒壊したり、道路が寸断・浸水するなど、思いもよらない大きな災害を引き起こしました。

## 歴史を教訓に

## 自分の身を守る

いづれにしてもこの日本列島に住んでいる限り、台風な

どの風水害を避けてとおることはできません。だからこそこのような経験を教訓に、これからの対策を講じなければなりません。

最近では、気象観測技術や予報技術は日々進歩しており、台風の襲来もかなり早くから知ることができます。台風が接近してから屋外に出るのは大変危険なので、気象情報を利用して台風がくる前に早めに備えてください。

台風が接近しているときは、台風情報や気象情報に特に注意し、絶対に危険な場所には近づかないでください。もし危険が目の前に迫ったら、避難場所にすみやかに避難をしてください。

## 地域を守る

地域の状況や地形など、様々な条件に合った対策方法があるとおもいます。また地域に合った備えとともに、住民同士の連携による災害復旧が、今後の地域を守っていく大きな力となります。

昭和57年  
飛瀬浦橋の  
ようす

# 伊勢湾台風について

## 周囲の状況は

この辺りは家屋の被害はあまりなかったと思う。でも、中川小学校の屋根が飛んでいったというのが覚えにあるな。すごい被害やった。民家では一軒の家にとっかは瓦が飛んでとった。

## インタビュー

昔の家はサッシと違ったり、雨戸のところは板を打って、風でしなったのが戻るときに壊れやんようにした。今はサッシの雨戸を閉めるだけですむけど。



山根 治さん  
(田口)

当時、33歳で農林業に従事

## 農林業の被害は

米はちようど収穫期で被害もあつたやろけど、それよりも倒木や。大きな木は根こそぎ倒れるし、小さい木は点け木のように半分に折れとった。なんといつても風がえらかつたんや。数え切れないほどの木の数とすごい面積が被害に遭つた。まさしくろうそくが立ったみたに見事なものやつた。倒木のほとんどは使い物にはならへんし、まじやでと思つて市場へ持つてつても金

## 河川の状況は

伊勢湾台風ではそんなことなかつたけど、昔の宮川は水位が高かつたもんで田んぼもよく水につかつた。今は水量も調節されそんなことないけどな。

にはならんし。市場も古倒木でいっぱいやつた。

倒木の整理をして前のように元に戻すのに人を雇つても1年以上かかつた。かといつてこれだけはどうしようもないしな。

## まめ知識

### ■ 台風の強さ

強さは、中心付近の最大風速の強さで分類されています。

階級	最大風速
強い	33～44 m/秒
非常に強い	44～54 m/秒
猛烈な	54 m/秒以上

### ■ 台風の大きさ

大きさは、風速15 m/秒の強い風が吹く範囲の広さで分類されます。

階級	風速15 m/秒以上の半径
大型(大きい)	500～800 km
超大型(非常に大きい)	800 km以上



現在のようす



昭和49年七夕豪雨時のようす

県道 伊勢大宮線



# 地域交流センターなどを整備

安全で快適な住環境が整備された、子どもを  
生み育てやすく、高齢者にもやさしい世  
代を超えた人情のある町をめざして

## まちづくり交付金制度

### まちづくり交付金制度

地域の歴史・文化・自然環境の特性を生かした、個性あふれるまちづくりを実施し、地域の活性化による全国の都市再生を目的とした、国土交通省の「まちづくり交付金制度」が本年度から始まりまし

度会町では、この制度を活用して中心市街地の形成や福祉・防災のまちづくりを進めていくために、目標を「安全で快適な住環境が整備された、子どもを生み育てやすく、高齢者にもやさしい世代を超えた人情ある町」・『内城田中央地区』として、棚橋・大野木の一部を対象に申請し、国土交通省の採択を得ました。

これにより事業費の4割を国費（交付金）で負担してもらうこととなります。

### 総合的な市街地形成を

事業内容としては本年度から、子育て支援や児童の放課後対策を進める「地域交流センター（仮称）」の旧庁舎跡地への建設や、協業センターを改修した「NPOセンター」・グループプリビングも視野に入れた「町営住宅」建設のほか、防災用備蓄倉庫や防災無線の整備といった総合的な市街地づくりを、平成20

年度までの5か年にわたり進めていきます。

### 主な事業

◎地域交流センター（仮称）建設事業

若い父母の交流や児童の放課後対策や子育て支援のほか、災害時には防災拠点施設としての機能を有する施設。

◎協業センター改修事業（NPOセンター）

民間の地域づくり団体の拠点施設として、また、民間活力の拠点施設としての改修。

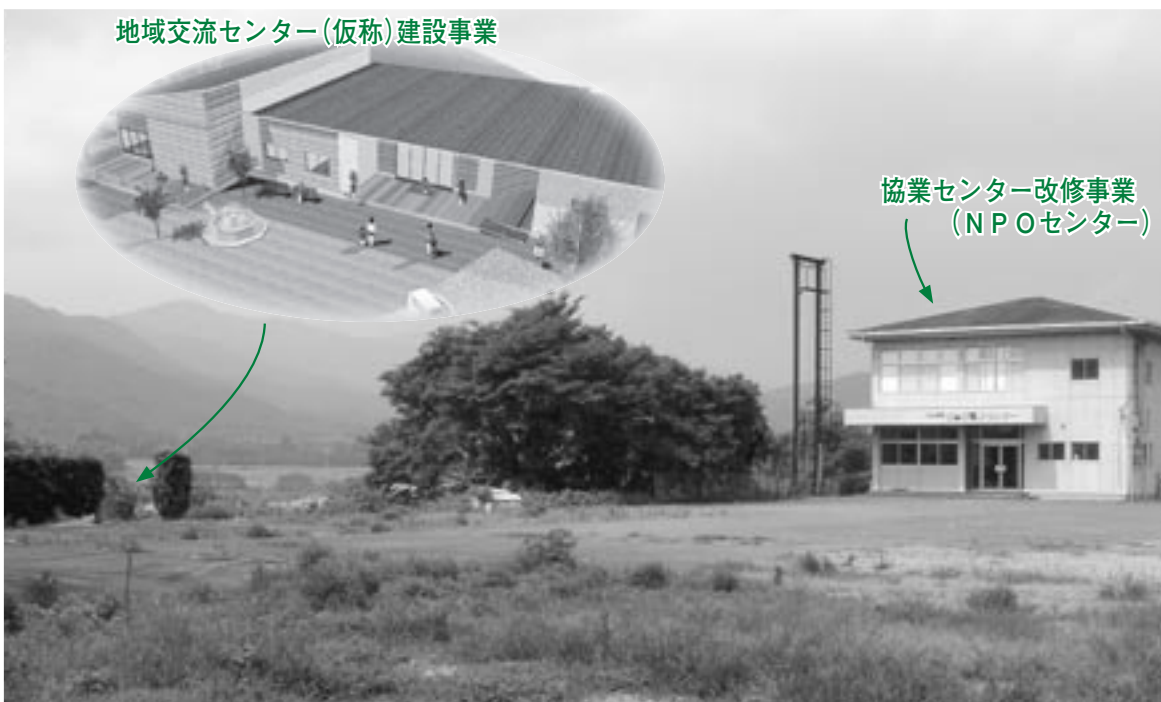
◎町営住宅建設事業

グループプリビングも視野に入れた、安全性と快適性が確保された住宅の整備。

◎防災用備蓄倉庫と防災無線整備事業

消防自動車の車庫と併用した防災用備蓄倉庫の建設と双方向防災無線設備の整備。

※グループプリビングでは、家族的な雰囲気をもった共同スペースをイメージしています。



旧役場庁舎跡地での事業計画

役場産業振興課で、平成8年から転作奨励作物として推奨しています、くりあじカボチャが去る7月に、JA伊勢度会出荷場へ出荷されました。早朝から集まった生産者の皆さんは、出荷を助け合い、今年の出来具合や栽培時の工夫などを語り合っていました。栽培経験が長い方から、近年始めた方、様々な皆さんから「続けることは難しいが、がんばって年々良いものにしていきたい。」という、生産への意気込みが語られています。



出荷されたカボチャ

# くりあじカボチャを出荷 生産者が助け合い



小林 平三さん (南中村)

生産を始めて9年になるけど、今年の出来は例年と比べるとかなり良いな。今年は雨が少なく、カボチャにとってはとても良い環境だった。それだけ農業にとって天候は重要ということやな。最近では農薬の使用が生産者にとっても消費者にとっても大きな問題になってるけど、町内でつくつとるカボチャはどれも、指定された農薬や肥料しか使っていないし、生産履歴書をしっかり記入しているから、安心して食べてもらえるんや。

## 生産者へ インタビュー



若宮 楠一さん (大野木)

生産者は皆、よく研究してやっていると。同士のつながりってというのは、本当に大切なことやな。教えあって研究していくことは、お互いのためになる。

農協や普及センターの人たちと、ほ場巡回するときは、ほとんどのほ場にみんなで行くんや。

5年間続けとるけど、毎年出荷に来ると、車から降ろすのをみんな手伝い合っって、色々な話をしてから家に帰るんや。それも楽しみの一つやな。

## 地産地消の料理教室 安全・安心な食材を

去る7月5日、保健センターを会場に『地産地消』をテーマに料理教室が開催されました。

くりあじカボチャを使った料理を学ぶ参加者からは「町内でつくられた野菜はとても新鮮。また生産者が分かるということに安全、安心を感じました。」と、地産地消についても考えていました。



カボチャを料理する参加者



安全・安心な食材から出来上がった料理

### まめ知識

#### 指定された農薬

カボチャに登録のある農薬は限られ、病気や害虫から守るために使用する量や回数、日程などの基準が定められている。特に病気には予防的な散布を心がけるようにしている。

#### 生産履歴書

消費者に『安全・安心』を届けることを目的とする。

生産者が、ほ場、品目ごとに、播種・定植日や施肥・土づくり・追肥、土壌消毒、病害虫・雑草防除などについて肥料や農薬の使用月日、名称、使用量などを記入し、出荷する。

## 安全・安心を生産

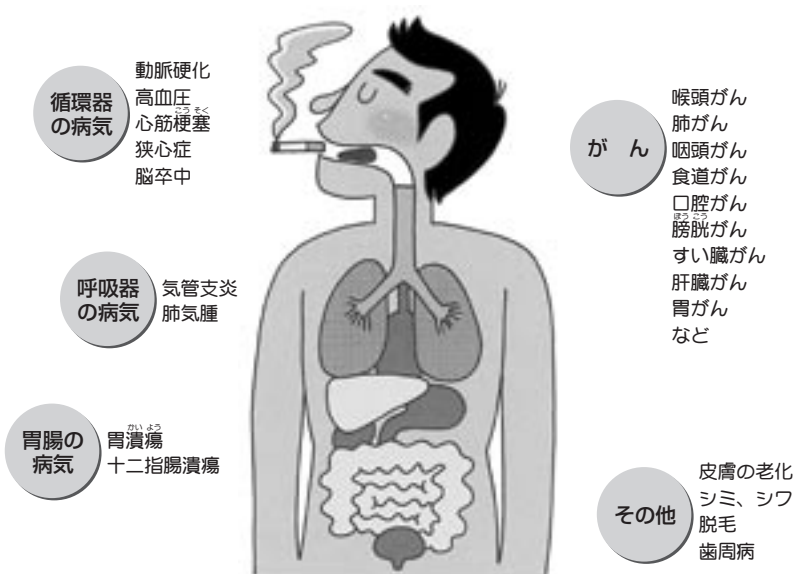
『第1回学校禁煙化を考える』で、たばこが原因で病気になる人が多いとお知らせしました。今回は、たばこによる健康障害についてお知らせします。

たばこは、吸う人にも吸わない人にも害を及ぼします。「百害あって一利なし!」とも言われるほどです。たばこがいかに身体に害を及ぼすかということについて、多くの知識を持ち、健康を守るために禁煙に対する意識を高めていく必要があります。

## 喫煙はさまざまな病気を引き起こしている!

喫煙による病気というと、まず肺ガンを思い浮かべがちですが、実は、肺ガンより「煙の通過点」である咽頭、喉頭などのガンにかかる率が高くなっています。

また、呼吸器、胃腸などにも悪影響を及ぼし、動脈硬化、心筋梗塞、気管支炎、胃潰瘍など、他にも様々な病気を引き起こします。たばこが身体全体にとって悪いものであることを思い知らされます。



## 主流煙より悪い副流煙 吸わない人にもたばこの害が!

たばこの煙は、たばこのフィルター部分から出る『主流煙』と、たばこの先の部分から出る『副流煙』とに分けられますが、主流煙より副流煙の方に有害物質が多く含まれています。

たばこを吸わない人が喫煙者と同じ空間にいれば、たばこの煙を吸い込むことになり(受動喫煙)、さまざまな健康障害を引き起こすこととなります。

たばこを吸わない人が喫煙者と同じ空間にいれば、たばこの煙を吸い込むことになり(受動喫煙)、さまざまな健康障害を引き起こすこととなります。

吸う人は、吸わない人の健康を考え、思いやりの気持ちを持って生活していきたいものです。



副流煙は 主流煙に比べて	
タール	3.4倍!
ニコチン	2.8倍!
一酸化炭素	4.7倍!

受動喫煙でこんな健康被害が



# 児童扶養手当 特別児童扶養手当

役場健康福祉課

児童扶養手当を受給されている方は、8月31日（火）までに、また特別児童扶養手当を受給されている方は9月10日（金）までに『現況届（所得状況届）』を提出していただく必要があります。

なお、所得制限による手当の支給停止者も届出が義務づけられています。

この届出により引き続き手当を受けられるかどうかの審査が行われます。期限までに提出されないときは、手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

## 児童扶養手当制度とは

父のいない18歳に達する年度末までの児童（父が重度の

障害にある場合を含む）の母や、母に代わってその児童を養育している方に対して生活の安定と自立を助け、福祉の増進を図るために手当を支給する制度です。ただし、児童が父または母の死亡につき公的年金を受けるときや、その児童の父が公的年金の加算対象となつているとき、また、母が事実上婚姻状態にある夫があるときなどには、支給されません。

## 特別児童扶養手当制度とは

身体や精神に障害のある20歳未満の児童の福祉の増進を図るため、その父、母または養育者に対して手当を支給する制度です。ただし、対象児童が児童福祉施設等に入所しているときや、障害を支給事由とする公的年金を受給できるときなどには支給されません。

※両制度とも請求する方や、扶養義務者などの所得額に応じて支給に制限があります。

### ▽問合せ先

役場健康福祉課

（☎62-2413）

# 福祉医療費制度

## 医療費の一部を助成

役場町民課年金保険係

福祉医療費制度とは、町内在住の皆さんが医療機関などで支払った医療費の一部を助成する制度です。

### ▽助成区分と対象

・心身障害者 身体障害者手帳1〜4級、療育手帳A・B（中度）の認定を受けた人

・乳幼児 4歳未満の乳幼児  
・一人親家庭等18歳未満児を扶養している一人親家庭等の母または、父およびその児童、父母のいない児童

### ▽助成を受けるには

受診時に、医療機関などの窓口にて『福祉医療費受給資格証』と保険証等を同時に掲示してください。

### ▽問合せ先

役場町民課年金保険係

（☎62-2412）

現況届を  
忘れずに

# 夏まっさかり



## 元気いっぱい踊ろうよ 天戯(棚橋よさこいソーラン)

昨年10月、棚橋地区の元気いっぱいな子どもたちを中心に、よさこいソーランを踊るチームが結成されました。毎週金曜日に練習をし、今では子どもたちだけで踊れるようになりました。

子どもたちは金曜日が来るのを楽しみにし、8月22日開催のWATARAI NIGHT FÉVÉRに向けて、衣装を作ったり、練習をしたりと一生懸命がんばっています。



## 一之瀬川で鮎の友釣り大会を開催

去る7月18日、町商工会主催による『第5回わたらい清流鮎釣り大会』が、栗原の一之瀬川で開催されました。

参加した釣り愛好家15人は、午前8時から11時までの3時間、見定めたポイントでおとり鮎を操って、友釣りの釣果を競うとともに、醍醐味を満喫していました。

とれた鮎は、特養わたらい緑清苑に届けられました。



## 心に残る演奏を 度会鏡太鼓

去る7月16日、鏡太鼓の皆さんが棚橋保育所納涼祭を盛り上げるために、和太鼓を披露してくれました。

結成して間もない鏡太鼓の皆さんは「この太鼓の音が園児たちの心に残り、今後度会町の和太鼓の文化を引継いでいってほしい」という気持ちをこめて演奏しました。

園児たちは「ドンドン」と迫力のある太鼓と、しなやかなメロディーを奏でる横笛に大喜び。園児たちの中から太鼓の新しいメンバーが誕生するのが楽しみです。

### 広報文芸

西野たけし 指導

棟上げの御幣なびけり青葉風

棚橋 田畑 サダ

それぞれに銘あり千の花菖蒲

麻加江 中嶋 久子

風鈴や磨きぬかれし丸太椅子

葛原 中井 和子

吊いの鉦を植田の宙に打つ

上久具 柳谷 静雄

蝙蝠の出入り自在に閻魔堂

大野木 串田 冬扇

月見草賽の河原といふ水辺

立岡 牧 明子

水琴窟さやかに響き夏の宮

大野木 西村 永

河童橋人に慣れたる通し鴨

麻加江 北村 檀江

茶の実句会抄 7月15日

# フォト ギャラリー



## 内城田スポーツクラブ 全国大会、東海大会へ出場

第20回全国小学生陸上競技交流大会三重県予選会が、去る6月27日、県営陸上競技場を会場に開催され、内城田スポーツクラブ所属の浦井駿吾さん、岡田力哉さん、下村直也さんが全国大会への出場権を手に入れました。

また、男女混合4×100mリレーでは、森本真由さん、岡実咲さん、神森正輝さん、下村直也さんのチーム、男子4×100mリレーでは、岡田力哉さん、浦井駿吾さん、吉田卓馬さん、牧祐介さんのチームが、女子4×100mリレーでは野村美緒さん、中井玲奈さん、山北裕香さん、山下風花さんのチームが、東海大会への出場を決めています。

選手たちを励まそうと、去る7月21日、役場において壮行会が行われました。

大野町長からの「暑さに負けず、体に気をつけてがんばってください。」という激励に、選手たちは「自己ベストがだせるようにがんばってきます。」と、元気いっぱいの笑顔で受け答えをしていました。

## 家庭婦人バレーボール大会 ラブリーが優勝

去る7月4日、小川郷小学校体育館を会場に、度会町体育協会主催による第31回度会町家庭婦人バレーボール大会が開催されました。

大会結果

優勝 ラブリー 3位 マミーズ  
準優勝 ソフトリー 4位 リバース



## 第11回度会町民バドミントン大会

去る6月6日、度会中学校体育館で第11回度会町民バドミントン大会が行われました。

試合は男女別で競技され、男子の部では、石原徳久さん・小野田孝也さんのチームが、また女子の部では、中田美由起さん・中東玲子さんのチームが優勝を飾りました。





## 第14回謝恩セール実施中

度会町商工会・商店会では、地域振興事業として、謝恩セールを実施しています。

9月5日の抽選会では、毎年好評の豪華賞品をはじめ協力店による特別賞を設け、もちまき、青年部・女性部によるバザーなどの催しを行う予定です。

- ▷ 期 間 8月10日(火)まで
- ▷ 場 所 赤いのほりのあがっているセール参加事業所  
催し物・抽選会
- ▷ 日 時 9月5日(日) 午前10時～午後4時
- ▷ 場 所 宮りバー度会パーク芝生広場(雨天の場合  
は町民体育館)
- ▷ 問 合 先  
町商工会 (☎62-1313)



## 初心者向けパソコン教室を開催

- ▷ 開催日時
  - ・8月22日(日)、29日(日)
  - ・11月7日(日)、14日(日)、28日(日)
  - ・各日ともに午前9時30分～11時30分
- ▷ 開催場所 南伊勢高等学校度会校舎情報教室
- ▷ 対 象 県内在住、在勤、在学の15歳以上の方
- ▷ 募集定員 20名
- ▷ 申込・問合先  
南伊勢高等学校度会校舎(旧度会高校)  
(☎62-1128)



## 皆さまの声を募集

南勢地域県立高等学校再編活性化協議会では、県教育委員会から『県立高等学校再編活性化第2次実施計画(案)』が発表されたのを受け、パブリックコメント(皆さまの声)を募集します。

- ▷ 募集期限 8月12日(木)
- ▷ 申込・問合先  
県教育委員会教育改革室再編活性化グループ  
(☎059-224-2951)

## 家庭ごみは町収集の利用を

一般家庭からの伊勢広域清掃工場へのごみの持込量の増加により、受付や場内が大変混雑し、市町村の収集業務にも支障がでています。一般家庭からのごみは、町の収集をご利用ください。

また、一般家庭からの資源ごみ(プラスチック容器包装類、ペットボトル、ビン類)は、伊勢広域清掃工場への受け入れはしていません。(ただし、プラスチック容器包装類、ペットボトルについては、リサイクルプラザにおいて、土、日、祝日に受け入れております。)

- ▷ 問 合 先  
伊勢広域環境組合 (☎37-1218)



## 勤労者向け協調融資制度

県では、東海労働金庫と協調して、住宅取得等資金の貸付や育児休業および介護休業の生活資金の貸付を行っていますので、ご利用ください。

- ▷ 貸付制度
  - ・住宅取得等貸付
  - ・育児休業者および介護休業者生活資金貸付
- ▷ 問 合 先  
県生活部勤労福祉室 (☎059-224-2454)  
東海労働金庫 伊勢支店 (☎0120-191703)



## 民事介入暴力巡回法律相談を開催

伊勢警察署では、暴力団との民事トラブルや不法行為について相談を受ける『民事介入暴力巡回法律相談』を開催します。

- ▷ 開催日時 9月10日(金) 午後1時～4時
- ▷ 開催場所 伊勢市 生涯学習センター(いせトピア)
- ※相談は無料で秘密は堅く守られます。
- ▷ 問 合 先  
伊勢警察署刑事第2課 (☎20-0110)

# 保健・子育て支援情報

● 問い合わせは、町保健センター、子育て支援センター（☎62-1112）まで ●

## おめでた

6月中旬に届出のあった方（敬称略）

子の名前	保護者名	字名
黒井 好葉 <small>このは</small>	豊	麻加江
米田 晴香 <small>はるか</small>	秀人	葛原
北村美乃莉 <small>みのり</small>	勲	長原
山本 颯志 <small>はるか</small>	勝巳	棚橋
野田 涼太 <small>りょうた</small>	尚利	大野木
内山 琴心 <small>ことみ</small>	晃吏	大野木

## おくやみ

6月中旬に届出のあった方（敬称略）

名前	年齢	字名
前田 梅子	84	市場
鈴木 捨松	81	坂井
山口 壽	75	葛原
奥村なかゑ	80	脇出
山川 辰男	76	脇出
中田久美子	56	上久具
山下 力三	86	南中村
中井うめへ	92	小川
田中みかさ	62	大野木
岡村 正次	75	棚橋

### 結核(胸部レントゲン)・大腸ガン検診 9月13日(月)～9月17日(金)

※詳しくは、度会町カレンダーおよび『広報わたらい9月号』折り込みチラシをご覧ください

### 3歳6か月児健康診査 9月1日(水)

受付：午後1時～1時20分  
場所：町保健センター  
対象：平成13年1月・2月生まれのお子さん

### 乳児健診および育児相談 9月29日(水)

受付：午後1時30分～2時  
場所：町保健センター  
乳児健診の対象：原則として  
・2か月児健診  
平成16年7月生まれのお子さん  
・7か月児健診  
平成16年2月生まれのお子さん  
・12か月児健診  
平成15年9月生まれのお子さん  
育児相談の対象：原則として奇数月生まれの1歳までのお子さん

### 遊・友・YOUくらぶ

9月6日(月) 《ひよこグループ》  
9月13日(月) 《うさぎグループ》  
時間：午前10時～正午ごろ  
場所：町子育て支援センター  
※初回のみ要申込み

### わたっこ広場開放

9月3日(金)、9月17日(金)  
時間：午前10時～正午  
場所：町子育て支援センター  
対象：保育所に行っていないお子さん

### 地区巡回広場わたぼうし

9月21日(火) 一之瀬公民館  
9月24日(金) 麻加江生活改善センター  
9月27日(月) 中央公民館  
時間：午前10時～11時30分頃  
内容：保育士による手遊び、自由遊び等  
対象：保育所に行っていないお子さん

子育て支援センターでは、メールでの相談も受け付けています。  
メールアドレス kosodate@town.watarai.mie.jp

## シリーズ今夜の夕食

### 減塩料理

度会町食生活改善推進協議会

材料（4人分）

アジ	4尾
A	
塩	小さじ1弱
こしょう	少々
B	
小麦粉	大さじ2
カレー粉	小さじ5分の3
植物油	大さじ1強
トマト	1個
レモン（くし型切）	半個
パセリ	少々

### アジのカレームニエル



減塩料理は体に負担をかけないようにし、その食物のもつうまみを十分味わうことができます。

暑さに負けず元気に過ごしましょう。

#### 作り方

- ①アジの頭と内臓を除いて水洗いし、3枚におろして、Aをふる。
- ②先に混ぜておいたBで①をまぶし、油で焼く。
- ③②にトマトとレモン・パセリを添える。



26

やまきた **山北** みわこ **美和子** さん 32歳/AB型  
 しゅんすけ **峻佑** くん 1歳/A型 (平生)

玉城町から嫁いできました。  
 日本一きれいな宮川で取れる鮎の味はとにかく最高です。

**子どもを生んだときは** 峻佑はお腹の中にいる時から大きな赤ちゃんでした。安産だったと言われたのですが、とにかく初めてのことで力が入りすぎたため手が腱鞘炎になってしまいました。

峻佑が自由に動けるようになってどんどん大変になってきました。

**子育てについて** 町外の友達に聞くと度会町は子育てやミニサロンなど福祉に熱心だと言われます。

私たち親子も、サークル、未入所幼児交流会などに参加しています。他のお母さんたちと友達になれるし、一人でいると不安な子育ても友達の話や話を聞くと安心して子育てができます。いろいろな情報も教えてもらえるしとても大切な場です。

**子育て中に一番感動したこと** あっという間の1年間でした。毎日を精一杯生活してきたので、出来事一つひとつが嬉しくて感動でした。

**度会町の行事について** 8月にあるWATARAI NIGHT FEVERにはぜひ行きたいと思っています。去年も行ったのですが、度会にしかない祭りなのでとても楽しみにしています。

**峻佑くんから一言** バナナとヨーグルトが大好きな僕。見かけたら声をかけてね！



# 一日一歩

7月15日付けの人事異動により、  
 報道担当が変わりました。

今までの作成にあたって、たくさんの皆さんからお話を聞かせていただき、とても勉強になりました。特に最近、インタビュー記事を多く取り上げていたので、新しい出会いも多々あり、楽しく作成させてもらっていました。

「もっとインタビューしたかった・・・」と後悔もありますが、その思いは新担当者が引継いでくれていきます。

ご愛読ありがとうございます。これからも広報わたらいをよろしくお願ひします。  
 (中川知)

## 今月の表紙



去る7月25日、宮りバー度会パーク遊水プール・鏡でサマーアクアビクスが実施されました。

基礎体力の向上とリラクゼーション効果を期待したもので、参加された方は無理なく音楽にあわせ体を動かしていました。

野外プールならではの開放的な雰囲気の中、楽しいひとときを過ごしていました。

### 町のうごき

平成16年6月30日現在 ( )内は前月比

人口	男 4,572(-5)	出生	7
	女 4,865(-5)	死亡	10
	計 9,437(-10)	転入	13
	世帯数2,734(+2)	転出	20